

2020年市教委交渉のまとめ

瀬教労は11月6日、20年度の市教委交渉を行いました。回答の一部を紹介します。

1. 各校への教育予算を増額すること。

【回答】様々な取り組みを進めているところです。ICT関係など引き続き増額に向けて取り組みを続けていきます。

2. 教職員の健康・労働条件と児童・生徒の健康・安全について

【回答】学校における働き方改革に関する取組の徹底について「(通知)30文科初第258号」を生かした取り組みをすること。

【回答】学校とも情報を共有し、検討していきます。

(2) 児童・生徒や教職員にとって心身ともに負担となっている過熱傾向にある部活の在り方を見直し、市として小学校部活動

を廃止すること。また市民への周知を万全に行うこと。新規採用教員や常勤講師など臨時教員に部活動の顧問をさせないこと。

【回答】教員の長時間労働はもちろんですが、子どもたちの健康面も考慮して今後も部活動のあり方、部活動の目的など様々な角度から検討していきます。また、猛兽を考慮して練習試合の自粛や1日練習を取りやめる、猛暑日は2時間までなど、子どもたちの安全を優先して考えていきます。

3. 教職員の働く衛生・環境と福利厚生について

(1) 男女別の横臥できる休養室・シャワー室をすべての学校で設置できるように、計画を進めること。職員室の「密」を避ける対策、手洗いの場の整備を行うこと。

【回答】現状の建物での福利厚生施設の設置は、建物の構造・スペース上に支障が生じるため、大規模改修工事と併せて実施を考えています。

4. 憲法・子どもの権利条約・ジェンダー平等に基づいた子どもの人権擁護の推進、開かれた学校づくり、子どもを取り巻く環境の改善について

(1) 「全国学習力調査」に参加しないこと。学校別の点数公開を行わないこと。

【回答】今後も実施していきませんが、学校別の点数は公表

しません。

(6) 小学校英語科について、小学校に専科教員を加配するよう県に要請すること。

【回答】機会がありましたら県へ要請していきます。

5. 学校の施設・設備、教育条件整備について

(1) 各教室のテレビを液晶デジタルテレビに取り換えること。また、大型提示装置の配備計画を示すこと。

【回答】テレビの取り換えはしません。令和2年度内に全普通教室への大型提示装置の配置をします。

5. 教職員等の配置について

(4) 日本語学級設置校へのサポート体制を強化すること。また、日本語学級が設置されていない学校でも必要な児童・生徒や保護者がいる場合のサポート体制作りを進めること。

・児童生徒の教材を充実すること。
・保護者対応が行える支援体制を充実すること。

【回答】県の日本語教室に加え、瀬戸市独自に日本語初期指導教室として2校に設置しております。巡回の指導員は3名に増員しております。日本語初期指導教室については送迎が難しい保護者に対して巡回指導するなどサポートしてまいります。よりきめ細やかな体制となるように努力します。

7. その他
(8) 小中一貫校・小中一貫教育・跡地利用については、教職員や市民の声を反映させること。

【回答】小中一貫教育については現場の先生方をはじめ幅広い意見を伺っています。跡地利用につきましては、今後適切に協議を進めていきます。

※詳細は瀬教労HPをご覧ください。

廃校を訪ねて

先日、廃校になった東明小・古瀬戸小・祖母懐小に行きました。仮設トイレが設置され、グラウンドは活用されています。ゲートボールや保育園児の遠足の光景を見かけました。



見回りの市臨時職員の方にお話を伺うと、建物は一部に雨漏りがあり放置したままとのこと。市民にとつて憩いの場。早く活用したいですね。

少人数学級でゆきとどいた教育ができて、成果をいっばいあげてきたのに・・・

少人数学級を今こそ

コロナ禍で、少人数学級がゆとりをもたらし、ゆきとどいた教育ができることを実感したと現場の声。コロナ前の40人学級に戻るのではなく、異常な状況を正さなければなりません。

13日の衆院文部科学委員会では、萩生田文科省は「30人が望ましい」と私は思う。みなさんと協力しながら頑張りたい」と答弁。財務省の青木主計局長は「われわれおとなが、児童・生徒の声にしっかりと耳を傾けていくことは大変重要だ」と述べました。また、社会的・経済的困難を抱える子どもが多い学校などでは少人数学級に効果があったことを示す研究があると認めました。

やっぱり少人数学級 534議会が国に意見書

愛知県では、以下の自治体が見回り書を国にあげています。

- 名古屋市中区・東海市・豊橋市
- 一宮市・田原市・高浜市・愛西市・知多市・日進市・春日井市・刈谷市・稲沢市・春日市・長久手市・津島市・蒲郡市・江南市・清須市・豊明市・犬山市・弥富市・岡崎市・常滑市・扶桑町 (11/12現在)

瀬戸は少人数の学校をつぶし、時流とは逆行。みんなの力で子どもたちに少人数学級をプレゼントしましょう。



